

http://www.ptakofu.org

新役員でスタートしました。皆様のご協力をお願い致します。

平成26年度スローガン

「すべては子どもの笑顔のために」



ご挨拶

平成二十六年度の会長に選任されました植村です。どうぞよろしくお願ひいたします。さて、皆さんが思い浮かべる「よい学校」「よい家庭」「よい地域」とはどのようなものでしょうか。もちろん各人で異なった理想像を持っているのでしようが、そこに「子どもの笑顔」があふれていることは共通しているのではないでしようか。そこで、私たちは「学校・家庭・地域の中に、子どもの笑顔を増やすこと」を本年度の具体的な到達目標とし、そのための活動を多くの方に「他人事」ではなく、「自分事」としてとらえていただくことにより、「子どもの笑顔」のために一人ひとりが自分のできることを考え、実践できるようなPTA活動を展開していきたいと考えております。

甲府市小中学校 PTA連合会
会長 植村 武彦 (東中)

甲府市P連だより

甲府市小中学校 PTA連合会情報活動部
市P連事務局
〒400-0043 国母4丁目15-19
TEL 222-3866
FAX 222-3889
http://www.ptakofu.org
Eメール info@ptakofu.org
印刷 総合印刷王 文社

Table listing the board members of the PTA association, including the president, vice presidents, and various committees.

平成二十六年年度市P連役員

企画調査委員会

このたび、企画調査委員会委員長を務めさせて頂きます志村豪紀と申します。

皆様の単P活動に有益となるような委員会活動を心掛けたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

母親委員会

今年度、母親委員長を務めさせて頂く事になりました。皆様の御協力を頂きながら、楽しく内容の濃い活動をしたいと思っております。

一年間、よろしくお願ひ致します。

教育研修部

部長 依田 千春 (南中)

「すべては子どもの笑顔のために」食事ひとつとってもこれを見たいため、安全で安心な環境をめざすのもこのため。

私達の背中を必ず子どもは見ている。先生方と一丸となって活動していきましょう。子どもたちの為に...

情報活動部

部長 保坂こず恵 (大園小)

「市P連」で、何? そんなこともよく分からない中、今回この大役を任せられ不安でいっぱいです。分からないことばかりで、ご迷惑をかけることも多々あるかと思っております。

しかし、情報活動部として市P連の活動を私のような保護者の方に広く知って頂けるよう、皆様のご協力を頂きながら努めてまいりたいと思っております。一年間、よろしくお願ひ致します。

おめでとうございます!! (第36回 PTA広報誌コンクール)

山梨県PTA協議会主催の広報誌コンクールにおいて、甲府市P連加盟の二校のPTA新聞がそれぞれ受賞しました。表彰式は秋に実施予定です。おめでとうございます。

- 優秀賞 甲府市立南西中学校PTA 「いちよう」
奨励賞 甲府市立舞鶴小学校PTA 「まいづる」

第1回 情報活動部会 ケータイ安全教室

情報活動部では、第1回部会にあわせて、「ケータイ安全教室」を開催しました。【6月21日(土) 遊亀公民館研修室】



ケータイの進歩はとて早く、その進歩に安全対策が追いついていないかのようです。「架空請求」などの詐欺被害、「ゲームアプリ」による多額の料金請求、ネットに登録した「動画」や「写真」から個人が特定された、などのトラブルも珍しくなくなっています。犯罪とは行かないまでも、ケータイに関係する子どものトラブルは大きな心配事です。現に学校の現場では、スマートホンやインターネットが原因のトラブルは、私たちが想像するよりもはるかに多く発生しているのだそうです。

情報活動部では、スマートホンやインターネットによる被害から子どもたちを守るため、ここ数年間、色々と内容を変えながら、ケータイ安全教室を開催しています。今回は「考えよう、ケータイ」というプログラムを展開している、「NPO法人企業教育研究会」に講演をお願いしました。今回のプログラムの結論は、まとめると3点。「ルールを決める」「ルールは最初は厳しく、だんだんと作り変えていく」「ケータイ以外の時間の充実」ということでした。

- 1「ルールを決める」 「月々の料金を決めて、それ以上は使えなくなるようなサービスを利用する」、「インターネットは使用しない。メールはOK。」、「9時以降は使わない」などのルールを決めておく。
2「ルールは最初は厳しく、だんだんと作り変えていく」 「子どもからの要求があったら、親子で話し合っルールを変えていく。」最初は厳しくして、だんだんと変えていくのが良いそうです。
3「ケータイ以外の時間の充実」 ケータイに依存してしまうのが、一番の問題なのかもしれません。必要なときは使うが、不必要なときには使わないという生活態度が重要なのだなと思いました。
ケータイを子どもに持たせる前に、ゆっくり家族で話し合っ、ルールを決めてからでも遅くないと思います。どうせ、いつかは使うのであれば、上手な使い方を教えたいものだ、切に感じました。

*NPO法人 企業教育研究会 千葉大学、静岡大学を基盤として活動する「企業と連携した授業づくり」を専門とするNPO。「授業をつくる」というのがユニークだと思います。今回は、小池翔太さん、奥田梨咲さんに、講師として来ていただきました。
*みんなで考えよう、ケータイ プログラムの教材を、無料で配布しているそうです。学校やPTAなどで教材として使用してはいいかがでしょうか。(個人は対象外だそうです)
*YAHOOあんしんねっと 有害サイトから子どもを守るフィルタリングサービスです。このようなアプリを利用するのも、有効かと思ひます。

ようこそおなごらします。

甲府市長を表敬訪問しました。

六月十九日、市P連常任理事会役員が宮島雅展甲府市長を表敬訪問しました。平賀教育委員長、長谷川教育長、堀井教育部長も同席されました。

宮島市長は「いつの時代も子育ては新鮮で常に新しい発見がある」「親が育たないといひ『ぼこ』は育たんよ。一緒に成長していくことだね」とおっしゃって下さいました。すべては子どもの笑顔のために。



単Pあがると

「うちの学校」&「自慢のPTA活動」

この学校・PTAも様々な特色ある取り組みをしています。
今回は5つの学校・PTAの活動を紹介します。

新紺屋小学校



新紺屋小学校は、明治6年に「本立館」として開校されました。甲府市の小学校の中では、最も古い141年の歴史をもつ学校です。「本立館」という名称は、体育館に併設されている会議室の名前として、現在も残されています。

本校の学校教育の特色を紹介します。

○「あいさつ通り」での取組…平成24年4月、南門(校庭側)と北門(山の手通り側)に「あいさつ通り」という大きな看板が設置されました。地区育成会と連携した取組の一つで、子どもたちは登校すると、看板のある門の前で次の登校班を待って互いにあいさつを交わしたり、通行する地域の方々に大きな声であいさつしたりする様子が見られます。子どもたちのあいさつに快く言葉を返してくださる方も多く、保護者も励まされます。

○地域の施設や人材を生かした学習…生活科や社会科、総合的な学習の時間に、地域の寺院や山梨大学子ども図書館、藤村記念館、HNK等近隣の施設に出かけたり、朝日通り商店街で地域探検をしたりと、体験的学習が充実しています。2年のサツマイモ植えは、商店街の方々から校地内で作った腐葉土を使用し、作業もお手伝いいただきながら行っています。また、月に一度、地域ボランティアによる読み聞かせも行われています。

○「いきいきスクール」「武田明神太鼓」への取組…学校の教育活動以外に、地域の方が主体となり、「いきいきスクール」(月に3回程度)が放課後時間に行われています。「新紺屋ミニ動物園」「英語で話しましょう!」他、バラエティーに富んだ活動が展開されています。また、地域の武田明神太鼓連の方が、希望する子どもたちに太鼓(伝統ある甲府ばやし)を教えてくださいました。今年、21名の児童が練習に参加しています。甲府市の中心に位置するという恵まれた立地条件のもと、地域と連携した活動ができることに感謝しつつ、より充実したPTA活動を行ってまいります。

大正14年に設立された朝日小学校は、今年度創立90周年を迎えます。その間の卒業生は、1万3千人を数える伝統校です。

朝日小の自慢の一つは、環境にたいへん恵まれていることです。新築された校舎と体育館、整備された校庭とそれを取り巻く豊かな自然です。甲府の中心街の近くにありながら、校庭には樹齢100年を越すアカメヤナギをはじめ、ケヤキやエノキの大木が何本もあります。全校児童が入ってしまうほどの広い木陰にはいつもさわやかな風が吹いています。隣接する相川には、悠々と泳ぐカモや鯉の群れ、カメが生息しており、生活科や総合学習の絶好の学習フィールドにもなっています。

また、一昨年、新しくなった校舎と体育館は、壁面や扉に木材をたくさん使用し、明るさとぬくもり、ゆとりと落ち着きを感じさせます。その学舎で、子どもたちがいきいきと学習に取り組んでいます。

そして、最も自慢できるのは、全校213名の子どもたちです。「日本一の朝日の子 あいさつ そうじ 外遊び」を合い言葉に、さわやかにあいさつを交わし、熱心に仕事し、休み時間には元気に遊ぶ、そんな子ども達が日々育っています。

朝日小学校



大國小学校



旧村名の「大鎌田村」と「国母村」から一文字ずつもらって名付けられたのが大國小学校の校名の由来。「大」には「盛んなこと」「優れていること」という意味が、そして「国」には「大地」や「郷」の意味が込められ、その学舎の名前にふさわしく、559名の子どもたちは広い校庭を元気いっぱい駆け回ったり、日々の学習や諸行事に一生懸命取り組んだりしています。中でも11月に開催する大國まつりでは、メイトと呼ばれる縦割り班の仲間と一緒にお店を回って楽しいひとときを過ごしたあと、最後は紙ヒコーキ大会で締めくくります。思い思いの夢を紙ヒコーキに書いて全校児童が一斉に放つその瞬間はとても感動的で、体育館の中を飛び交う無数の紙ヒコーキを眺めては、参観に来たお父さん・お母さん方も自分自身の子ども時代にタイムスリップしています。

さて、こんな大國小を支えているのがPTA活動です。今年度は「通学路の危険箇所の点検および安全確保」を重点目標の一つに掲げて活動をスタートさせましたが、平成19年度から続く安全パトロールは、まさにこの目標を具現化するものとなっています。また、教育振興部、研修部、情報活動部、校外指導部から成る4つの専門部会も、それぞれが趣向を凝らした事業を展開しています。さらには、おやじの会による夏祭り(お化け屋敷)と冬まつりも子どもたちには大人気です。子どもたちとともに、保護者の笑顔もひろがる大國小をめざして、今後もPTA活動を推進していきたいと思ひます。

城南中学校



伝統行事に「ロードレース大会」があります。今年度も6月2日に実施されました。近隣の学校でこの行事がなくなっていく中、回を重ね今年度で41回目の開催になります。「健康・体力づくり校・実践事業」として、互いに励まし合い、最後までやり抜く精神力を養う機会として実施しています。

荒川のサイクリングロードに10kmコース(記録挑戦コース)と5km(ペースランニング・時間設定コース)の二つのコースを設定します。生徒は自分の目標(体力)を考慮どちらかを選択します。体育の授業等で練習を重ね本番を迎えました。保護者にも協力を呼びかけ、給水所の運営・コース上の監察・救護に多くの保護者の方のお手伝いをいただき、無事終了することができました。

あいにく当日は30度を超えるような暑さでした。そんな猛暑の中、多くの保護者の声援を受け、ゴールを目指し必死に走る生徒の姿を見ることができました。

猛暑の中の開催等、課題もありますが、改善し学校と保護者が協力し合い、大会を継続していきたいと考えています。



新1年生59名を迎えて「進め!読書活動」をキーワードに平成26年度、石田小学校がスタートしました。

本校は商業地域と住宅及び田畑等が混在しており、交通量も多い地域にあります。そのため、子どもたちの安全な登下校を願って地区交通安全協会を中心に「石田安全安心まちづくりの会」を組織し、毎日の登下校の安全を見守っていただいています。「おはようございます」「行ってらっしゃい」「お帰り」「ただいま」と子供たちが地域の方々といさづつを交わしながら触れ合う光景も日常的に見られます。

読書活動への取り組みも活発で、20名を超える読書ボランティアの方々による朝の読み聞かせも充実しており、子どもたちの読書習慣の定着への大きな要因となっています。

児童会では、他校では見られない学校のシンボルである「イッシーくん」や、石田小学校のスクールカラーを取り入れた「オレンジスマイル」を活動の中心として、縦割り班を利用した様々な活動が行われています。

子供たちが安全で安心した学校生活を送れるために、PTAも、研修部・情報活動部・教育振興部の3つに分かれ、バザーや地域と連携した集会等を実施するなど活発に活動しています。

学校・保護者・地域が一体となって未来ある子どもたちのためにこれからもよりよい活動を行っていききたいと思ひます。

石田小学校



企画調査委員会

- 委員会の開催 六月十九日(十月十九日(予定))
- 特色あるPTA活動等のアンケートの実施 七月()
- 全体研修会 十二月六日
- 分科会企画運営と活動内容展示

母親委員会

- 委員会の開催 (フロック会議を含む) 五月十日(六月二十八日)
- 学習会 十二月六日・二月(予定)
- 全体研修会 十二月六日
- 分科会企画運営と活動内容展示 三月(予定)

教育研修部

- 第一回部会 六月二十八日
- 運営委員会会議 十月中旬(予定)
- 第二回部会 十月上旬(予定)
- 全体研修会 十二月六日
- 企画立案と活動内容展示
- 第三回部会 一月下旬(予定)

情報活動部

- 第一回部会 六月二十一日
- 市P連だよりの発行 年二回(七月九日(三月上旬))
- 全体研修会 十二月六日
- 分科会企画運営と活動内容展示 各単位PTA広報誌展示
- 第二回部会 二月中旬(予定)

編集後記

第75号の発行にあたり、大変お忙しい中、多くの皆様にご協力頂き、心より御礼申し上げます。次号も市P連の様々な活動を皆様にお届けしたいと思っております。

情報活動部員一同

活動計画

平成二十六年五月 / 平成二十七年三月